落石防護網工構造図（その1） S=1:50

亜鉛めっき仕様

材料は亜鉛めっき仕様として、溶融亜鉛めっきとしています。

（E≦６０ｋＪ）

標準規格表（亜鉛めっき仕様）

金　網	吊ロープ	縦ロープ	横ロープ	縦横補強ロープ	岩用:セメントアンカー(吊)	岩用:セメントアンカー(横)	土砂用：吊ロープアンカー	土砂用：横ロープアンカー	巻付グリップ	結合コイル	クロスクリップ	三方クリップ	ターンバックル	ターンバックル取付金具
Z-GS3 3.2φ×50×50	3×7 G/O 14φ	3×7 G/O 14φ	3×7 G/O 14φ	3×7 G/O 12φ	D25(M24)×1000	D29(M27)×1000	ロープアンカー 7×7 ZA/O 18φ L=2500	ロープアンカー 7×7 ZA/O 18φ L=3000	14φ用 12φ用	3.2φ×50×300	3.2t×60×60（小）	大	22φ×325（J&E）	岩　用（小） 土砂用（大）

支柱(岩用)１本当たりの内訳

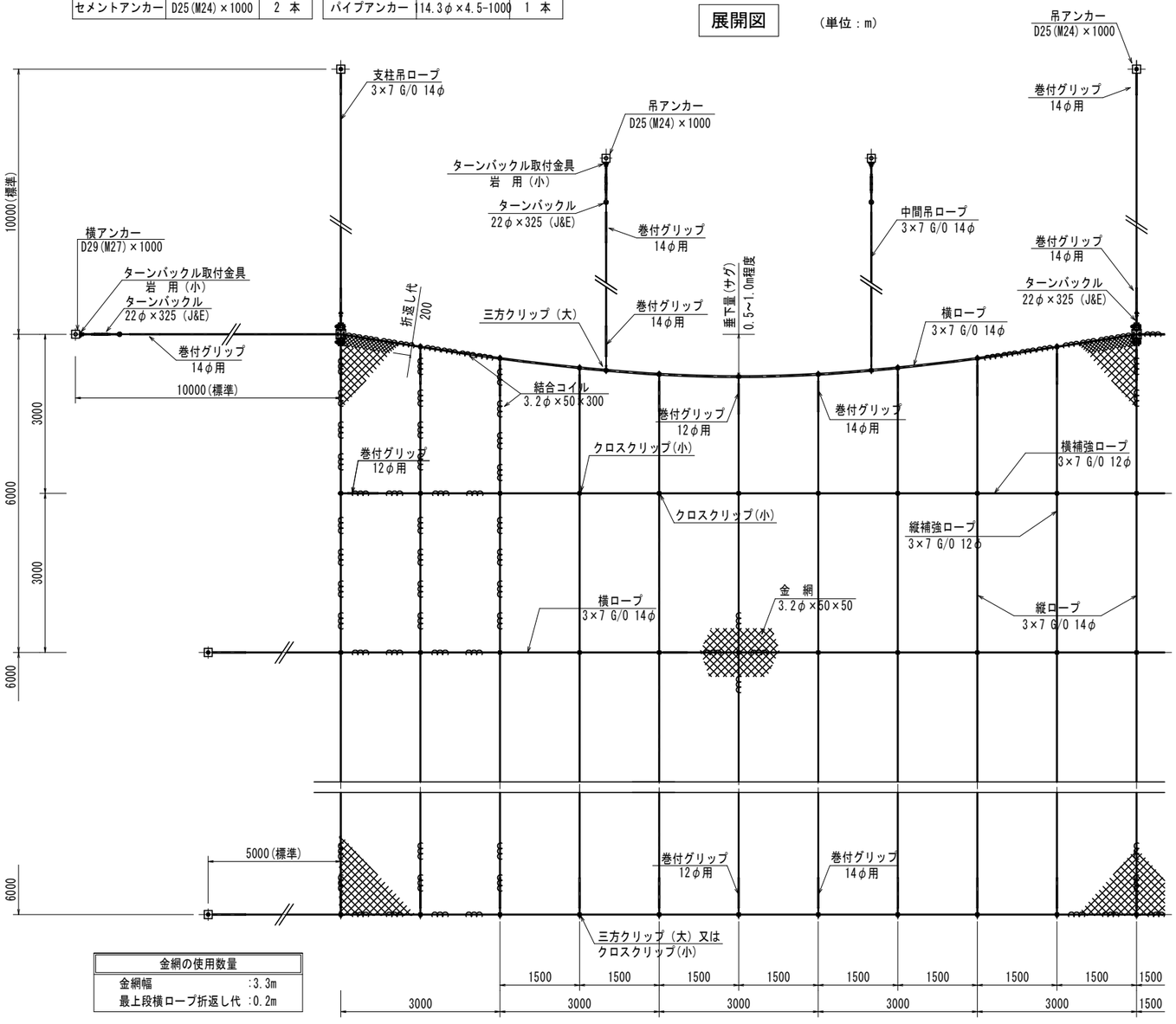
名　称	規　　格	数　量
支　柱	H-125×125×6.5×9	1　本
ピンボルト(頭部)	M30×120	2　個
ピンボルト(下部)	M24×230	1　個
横ロープ取付Uボルト	M16×60×90 2W、4N付	2　個
支柱ベースプレート	PL-19ｔ×200×400 2PL-19ｔ×150×180	1　基
セメントアンカー	D25(M24)×1000	2　本

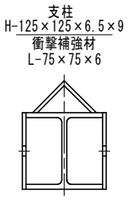
支柱(土砂用)１本当たりの内訳

名　称	規　　格	数　量
支　柱	H-125×125×6.5×9	1　本
ピンボルト(頭部)	M30×120	2　個
ピンボルト(下部)	M24×230	1　個
横ロープ取付Uボルト	M16×60×90 2W、4N付	2　個
支柱ベースプレート	PL-19ｔ×350×350 2PL-19ｔ×150×180	1　基
パイプアンカー	14.3φ×4.5-1000	1　本

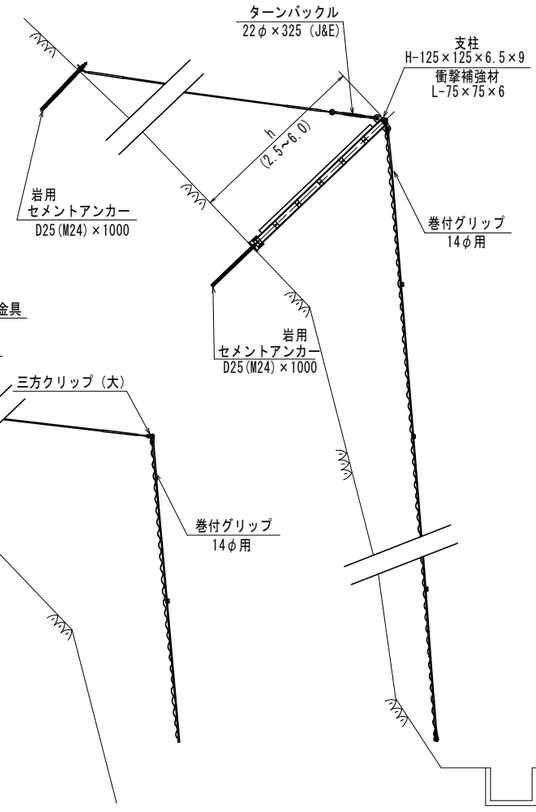
展開図

（単位：m）



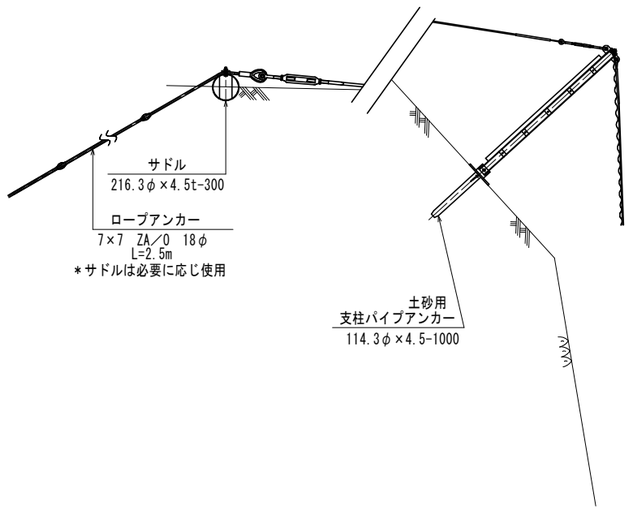


岩用



岩用(中間吊部)

土砂用



参　考　図　面

工事名	Ｒ８三土　国道４３９号 三・東祖谷下瀬　落石防止工事		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東祖谷下瀬		
図面名	落石防護網工構造図（その1）		
縮　尺	図示	図面番号	１／２
会社名			
事業者名	徳島県三好県土整備事務所		

落石防護網工構造図（その2） S=1:50

亜鉛めっき仕様

材料は亜鉛めっき仕様として、溶融亜鉛めっきとしています。

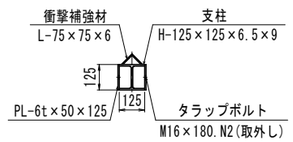
（E≦６０ｋＪ）

支　柱

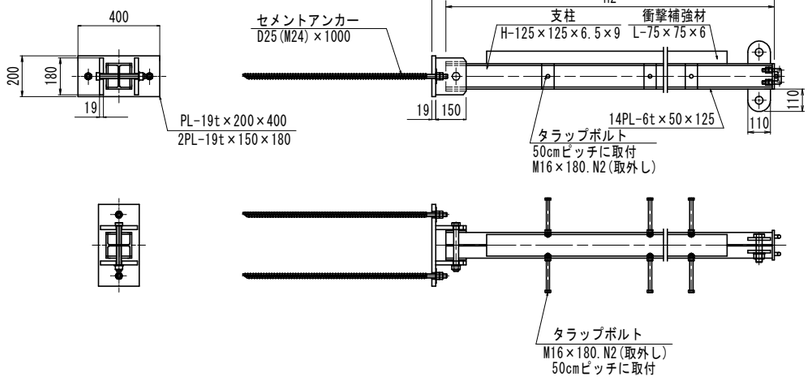
S=1/15

支柱寸法
H-125×125×6.5×9

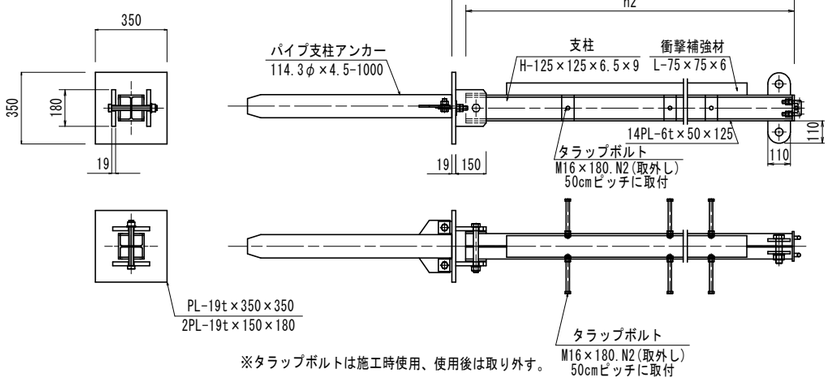
h	h2	h	h2
2500	2431	4500	4431
3000	2931	5000	4931
3500	3431	5500	5431
4000	3931	6000	5931



岩用



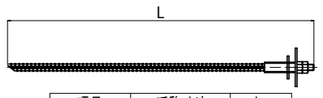
土砂用



※タラップボルトは施工時使用、使用後は取り外す。

岩用　セメントアンカー

S=1/10

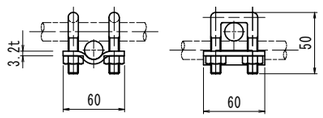


項目	呼称寸法	L
ORN-3.2(吊・押)	D25(M24)×1000	1000
ORN-3.2(横)	D29(M27)×1000	1000

クロスクリップ　小

S=1/3

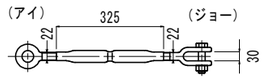
3.2t×60×60



ターンバックル

S=1/10

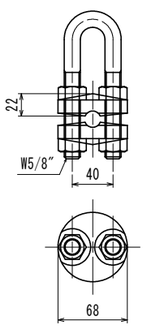
22φ×325



三方クリップ

S=1/3

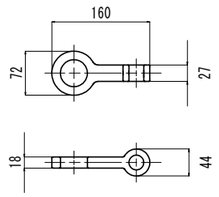
大



ターンバックル取付金具

S=1/5

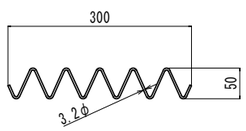
岩用(小)



結合コイル

S=1/5

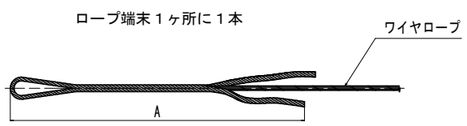
3.2φ×50×300



結合コイル使用数量	
縦ロープ	:6.0mに8個
上段横ロープ	:3.0mに8個
横ロープ	:3.0mに4個
縦補強ロープ	:3.0mに4個
横補強ロープ	:1.5mに2個

巻付グリップ

ロープ端末１ヶ所に１本

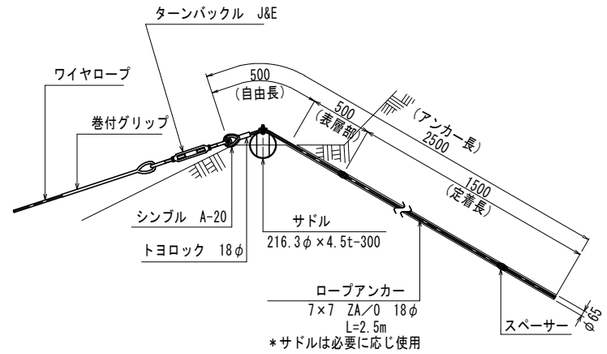


寸　法　表

	名　称	A
巻付グリップ（E型）	14φ用	1100
	12φ用	800

吊ロープアンカー

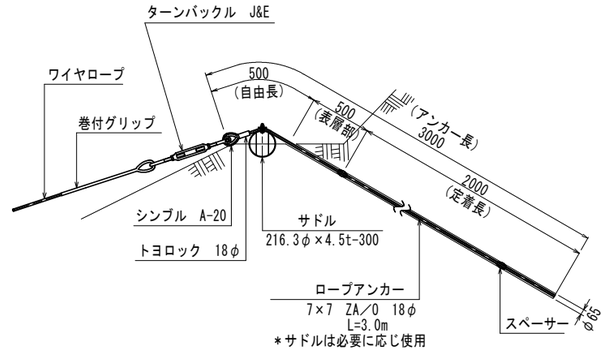
S=1/25



＊サドルは必要に応じ使用

横ロープアンカー

S=1/25



＊サドルは必要に応じ使用

参　考　図　面

工事名	Ｒ８三土　国道４３９号 三・東祖谷下瀬　落石防止工事		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東祖谷下瀬		
図面名	落石防護網工構造図（その2）		
縮　尺	図示	図面番号	2 / 2
会社名			
事業者名	徳島県三好県土整備事務所		